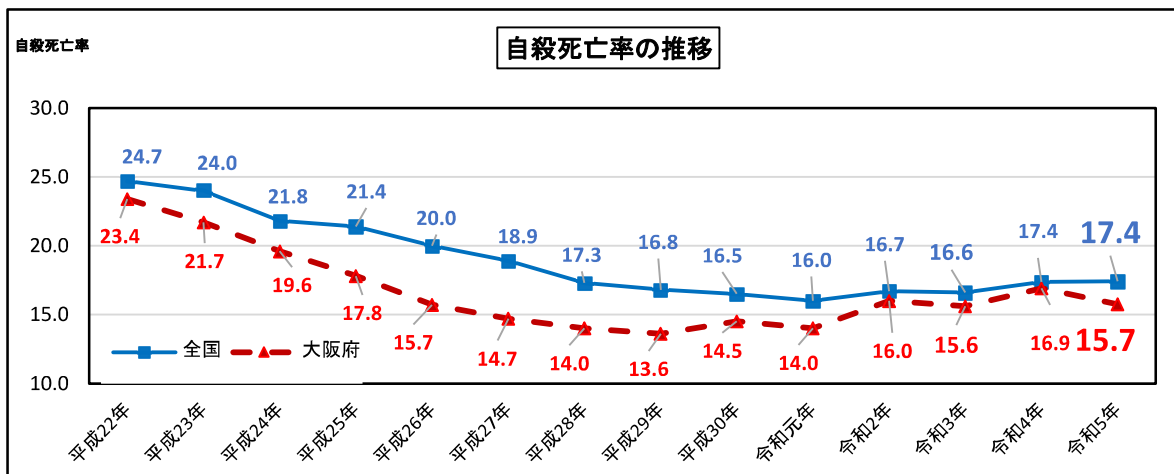
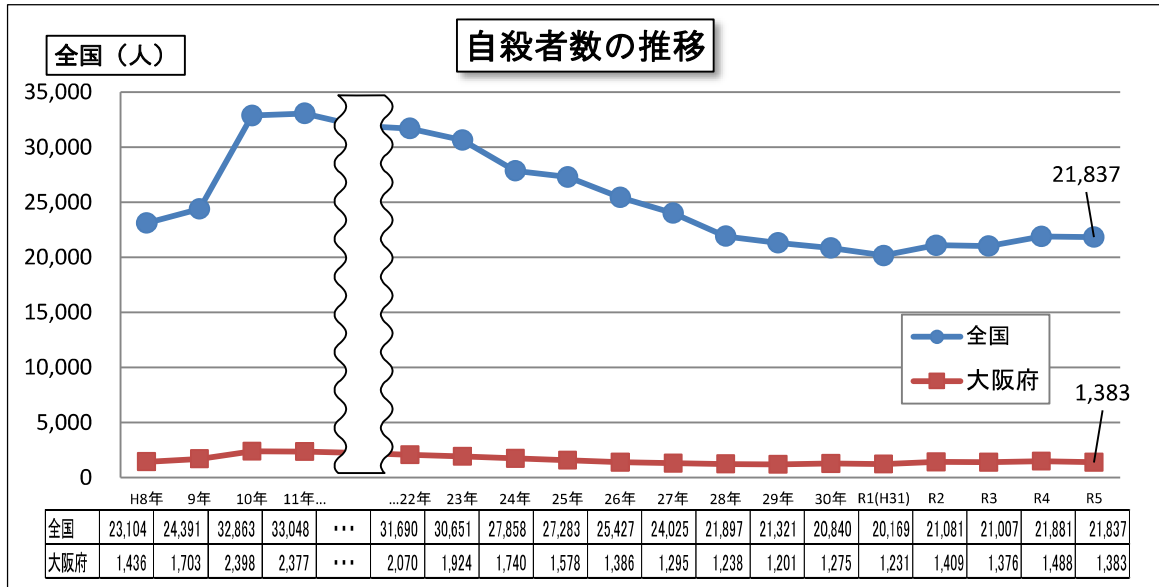


大阪府の自殺の概要〈令和5年〉



出典：厚生労働省自殺対策推進室作成地域における自殺の基礎資料 発見日・発見地
※警察庁の自殺統計

全国の自殺者数は、平成10年以降年間3万人を超えて高止まりの状態でしたが、平成22年から減少傾向となり、平成24年から継続して3万人を下回っています。

大阪府の自殺者数も全国と同様に推移し、平成10年に2千人を超え、一気に3割以上の増加後、若干の変動はあるものの横ばい状態で推移していましたが、平成23年より減少傾向となり、2千人を下回りました。

令和2年は新型コロナウイルス感染症の拡大といった要素があり、全国の自殺者数は11年ぶりに増加しました。同様に大阪府でも平成30年以降横ばい状態であった自殺者数が、令和2年に増加に転じました。令和3年は前年より減少しましたが令和4年は再び増加に転じ令和2年より多い状況でした。

令和5年は前年より105人減少して1,383人となり、1日に約4人の方が亡くなっている状況です。

自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）は、15.7となっています。